

新型コロナウイルス感染症が全国的な広がりを見せる中、令和2年度がスタートしました。入学式と始業式はなんとか実施できたものの、5月31日までは臨時休校が続きます。1日も早く感染症が終息し、通常の学校生活が再開されることを願いながら第1号のマンスリータイムズをお届けします。

入学式 4月7日



令和2年度入学式が173名の新入生を迎え4月7日に挙行されました。来賓なし、全員マスク着用、ドアや窓は開放状態など新型コロナウイルス感染症対策を十分とった上での実施となりました。



学校長からの入学許可・式辞の後、洞口凧さんが「厳しい情勢であるが、勉学やクラブ活動など何事にも積極的に挑戦し、精一杯努力します。」と入学生代表の宣誓を力強く行いました。翌日から5日間の臨時休業となり、先輩との対面はしばらくお預けとなってしまいましたが、1日も早く日常の生活が戻り、新入生の皆さんには充実した高校生活を送ってもらいたいと思います。

始業式 4月13日

4月13日、令和2年度の始業式を行いました。3密状態を避けるため1限に1年生、2限に2・3年生と2回に分けて実施。新任の先生方の紹介も挨拶抜きで紹介のみとなりました。



1年生の様子

前田校長は式辞の中で「このような状況の中で皆さんには我慢してもらわねばならないこともあるが、コロナウイルス対策を十分とりながら目標達成に向けて頑張ってもらいたい。」と述べました。厳しい船出となりましたが、皆さん力を合わせてこの難局を乗り越えていきましょう。



2・3年生の様子

対面式 4月15日



少し遅くなりましたが、対面式を今年度はグラウンドで行いました。生徒会長の山東華さん(3年)が2・3年生を代表して挨拶した後、1年生を代表して深海六花さんが「新高生として質実剛健を心がけ何事にも励みます。これからどうぞよろしくお願ひします。」と挨拶しました。

